

## 動画 ①

### Phraputtabat-tamo 寺院

タイ北部では仏足跡信仰が盛んで、当寺にも数か所あります。

最初に映されている白い聖堂の建つ場所には元から大きな仏足跡があり、その場所を覆いかぶすようにして建設されています。

日本語で表現すれば「境内」となる広場は元から平地であったわけではなく、山の斜面に石垣を積み上げ、土を運び入れてひな壇式にして地面を平らにする工事には五年の歳月が費やされたということです。百年ほど前に、カレン族の人々によって為されたこの大工事の跡が、樹々の間に石垣となって見えています。

壁面に彫刻が施された石仏塔には、タイ北部で信仰を集めている高僧(クルーパーと呼びます)三師の石像が納められています。

この、仏伝をモチーフにした壁面彫刻も、カレン族の石工職人らが二十年の歳月をかけて彫り上げたものです。



この動画はバンコク在住の池田純氏が Phraputtabat-tamo 寺院で行われたカティナ祭の施主として僧院に来た際に撮影したものです。

<https://youtu.be/LXMHisgg5G0>